

荻窪北保育園園見学の際の質問への回答

2024年6月21日時点

荻窪北保育園

こちらは、今年度（2024年度）の園見学に来た方からいただいた質問への回答を載せております。定期的に更新しておりますので、よろしければご覧ください。

【5月 8日】

・担当制とのことですが、相性等の関係で担当の方が変更になることはありますか。

→0歳児クラスでは、子ども達一人一人が安心して心地よく園生活を送れることを大切にするために、担当を定めています。入園前に担当を決めていますが、慣らし保育の期間（4月頃）に家庭での様子や園での様子、それぞれの生活リズムを踏まえて、子どもにとっての最善を考慮しながら、当初の担当を変更することもあります。

・兄弟で通われている方の割合について、大まかに教えていただきたいです。

→兄弟関係があるご家庭の方は、具体的な数はお教えできませんが多くいらっしゃいます。通園の利便性などから、兄弟は同じ園に通いたいという家庭の方は多いです。しかしながら、理由はそれぞれの家庭によりますが、別の園に兄弟の子を通わせている方もいらっしゃいます。

・延長保育（月極）を利用している人は何人程度いるのでしょうか。

→2024年5月現在、延長保育の定期利用の申し込みは2名となっています。

・保護者会（PTAのようなもの）はありますか。あるのであれば、どのような活動がありますか。

→父母会があります。（父母会は、保護者による組織になります。）活動としては、年に一度父母会総会がありますが、その他定期の活動は特にありません。クラス・年度によっては、クラスの父母会役員が中心となって、クラス会を開催することもあるとのことですが、有志の参加となっているそうです。

・子どもの預かり時間はいつ頃どのように決まるのでしょうか。〇時～〇時の間に預ける、お迎えに行くなど、時間帯の幅は持たせられるでしょうか。また、例えば既定のお迎え時間が17時となった場合、突発的な予定等でお迎えが18時になる場合等は対応していただけるのでしょうか。

→保育時間は、勤務時間と通勤時間を合わせた時間となっています。入園前の新入園児面談の際に、保護者の方の勤務時間・通勤時間を確認させていただき、保育時間を定めています。しかしながら、職種や就労状況によっては、厳密な保育時間の定めが難しい場合もありますので、個別にご相談の上、保護者の状況に合わせた目安としての（多少の幅を持たせた）保育時間の確認を行っています。

お仕事の都合や交通機関状況などにより、登園時間やお迎え時間が変更になる時には対応可能ですが、事前もしくは当日に連絡をしていただくようお願いしています。

・荻窪駅北口側在住の場合、ベビーカーで通園するにはどのようなルートで来たら良いのでしょうか。

→おそらく荻窪駅西口改札のエレベーターをご利用いただくのが、当園への通園には良いかと思われます。しかしながら、その他にも線路を越える通路はいくつかありますので、お家の場所に依じてルートを定めるのが良いかと思います。

【6月 5日】

・0歳児クラスに空き予定はありますか。

→6月5日時点での0歳児クラスは定員（11名）で埋まっています。今後、転園等により空きが出る可能性もありますので、随時杉並区にご確認ください。

来年度につきましては、定員11名の募集予定となっています。

【6月12日】

・屋上の泥遊び、排水は大丈夫ですか。

→屋上にも排水溝が設置されています。落ち葉や砂は溜まりやすいので定期的に取り除いたり、清掃を行っております。排水管の詰まり等があった場合には、業者に依頼しています。

・運動会は毎年桃二小ですか。

→毎年桃二小の校庭をお借りして実施しています。今後も引き続き、桃二小での実施を予定しています。

・有給取得時、預けることは可能ですか。

→基本的には保護者の方の就労が前提となりますので、保護者がお休みの時には、子どもも保育園をお休みしてもらうようお願いしています。しかしながら、事情により保育が必要となる場合には、保育を受けていますので、事前にご相談いただくようにしています。

・誤嚥、窒息事故の対策はどうしていますか。

→年齢や個々によって具体的な対策や援助は異なってきますので、ここでは前提となる対策・対応についてお伝えします。

（環境面）

年齢に応じて誤嚥の可能性のあるものは置かないようにするようにしています。また、室内や園外に関わらず、活動の際には最初に周辺環境を確認し、危険性の高いものは撤去するようにしています。また、玩具の劣化による細かい物の落下等も起こるので常に保育室内や遊具等の定期的なチェックを行っています。

（食事面）

消費者庁のガイドラインや園のマニュアルに基づきながら、年齢や個々にあった食材の選択、食材の大きさや硬さの調整、量の調整などに配慮した調理を行っています。食事の介助・援助は、乳児クラスでは「よく噛むように声をかける／大人も見せる」「飲み込むまで確認する」「口の中に食べ物が残っていないか確認する」、幼児クラスでは加えて「話しながら食べない」「食べるときの姿勢に気を付ける」など、保育者が意識しながら行っています。また、食べ慣れた食材や料理であっても常に食事には危険性が潜んでいることを職員間でも確認しています。

・子に何か障害があった場合でも卒園まで預けることが可能でしょうか。

→当園では障がい児保育も行っています。しかしながら、児童の障がいの種別や程度により、その子の命と権利が園の設備や体制、その時の運営状況において保障できるか否かを、保護者の方、杉並区とも慎重に協議した上で判断させていただくこともあるかと思えます。

【6月19日】

・食事前エプロンについて、タオル素材のものを使用するのは区立園の名残なのでしょうか。ビニール素材

やプラ素材を使用しない理由はありますか。

→当園では、エプロンの着脱を子ども自身が行えるようゴムひも付きにできるタオル素材エプロンの準備をお願いしております。

・1歳児以上もコットを使用していく予定はありますか。お昼寝のお布団の衛生面が気になります。園児一人ひとりに専用のお布団の用意がありますか。またどのくらいの頻度でクリーニングしていますか。

→1歳児クラスの子がコットでお昼寝をしています。2歳児クラス以降はお布団でのお昼寝になります。現在、特に変更の予定はありません。

0歳児のベッド（マットレス）、1歳児クラスのコット、2歳児クラス以降の布団につきましては、全て個別に決まったもの（専用のもの）を使用しています。クリーニングにつきましては、年四回の布団乾燥を業者に依頼し、実施しています。また、クラスでも適宜必要に応じて洗濯を行っています。

※シーツにつきましては、各家庭での準備及び洗濯を行ってもらっています。

・送迎の際はクラスまで一緒に送り迎えに行く形ですか。

→送迎時には、保育室の前まで送迎してもらい、職員と口頭での体調等の引継ぎを行ってからの受け渡し・引き渡しをお願いしています。

・送迎の際には使うベビーカーは園の玄関に置けますか。

→玄関横のスペースにベビーカー置き場がありますので、そちらをご利用いただけます。スペースに限りがありますので、ベビーカー置き場の利用は、2歳児クラスまでのご協力をお願いしています。

・0歳で登園させる際、抱っこ紐で抱っこしての送り迎えとなりそうですが、預ける荷物に抱っこ紐を合わせて預けても良いでしょうか。

→0~2歳児クラスまでは、保育室前の廊下に各家庭用に保護者ロッカーがありますので、そちらをご使用いただけます。抱っこ紐やオムツ、着替え等の荷物をストックしておけます。